

2010 スクーリングの手引き

スクーリングの概要.....	1
----------------	---

スクーリングの履修方法

単位修得までの流れ.....	2
卒業に必要なスクーリング単位数.....	2
スクーリング日程および時間割.....	3

スクーリングの受講について

スクーリング参加申込手続.....	4
「スクーリング参加申込書」記入例	5
テキスト変更のお知らせ.....	7
学校学生生徒旅客運賃割引証（学割証）	7
出席依頼状.....	8
受講証明書.....	8
通 学.....	8
宿 泊 所.....	8
出席について.....	9
「出席票」記入例	10
交通機関のストライキ・台風等における授業の取り扱い.....	11
受講時に必要なもの.....	11
学習相談.....	11
図書館の利用.....	11
コンピュータ利用.....	11

伝達方法.....	12
遺失物・拾得物.....	12
服装および風紀.....	12
保健センター.....	12

スクーリング単位修得試験について

受験申込.....	13
受験資格.....	13
結果通知.....	13
再試験.....	13
「単位修得試験受験申込書」記入例	14
学舎配置図.....	15
教室見取図.....	16

- 〔巻末〕平成22年度 スクーリング参加申込書（2枚）
- 出席依頼状交付願（2枚）
- 学校学生生徒旅客運賃割引証申込書（2枚）

スクーリングの概要

スクーリングとは、直接担当教員から講義を受ける面接授業のことです。面接授業には、次の目的があります。

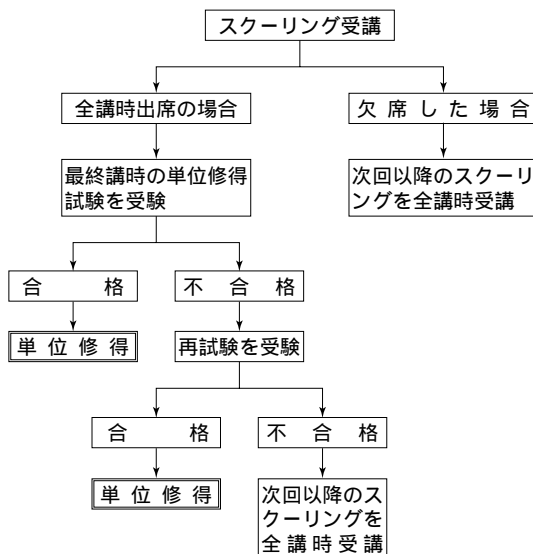
1. 通信授業による学習だけでは十分な学習効果があがらない授業科目および主要と考えられる授業科目をスクーリングによって理解を深める。
2. 教材による自主学習を主体としているため、大学本来の機能としての直接指導の機会が少ないため、その機能を補完する。また、大学を共通の場として教員や学友との交流など、コミュニケーションの拡大をはかる。

スクーリングにおける学習方法は、あらかじめ本学通信教育部ホームページに掲載されている各科目の講義要項（シラバス）等を参考にしてください。

スクーリングを受講するためには、所定の手続が必要です。「2010 スクーリングの手引き」はスクーリングに関する事務手続を中心に編集しています。各種手続に間違いのないよう十分注意してください。分からないことがあれば必ず通信教育部事務室に問い合わせてください。

スクーリングの履修方法

1. 単位修得までの流れ



各科目の授業時間数は、1日2講時、5日間で10講時です。(ただし、情報基礎演習・情報処理演習は1日4講時、5日間で20講時です。)必ず全講義出席のうえ、最終講時に行われる単位修得試験を受験してください。

2. 卒業に必要なスクーリング単位数

スクーリングは毎期時間割が異なります。日程および時間割に注意して学習計画を立て、卒業に必要なスクーリング単位を修得してください。卒業要件を満たすには、下記スクーリング単位が必要です。

1年次入学生	30単位以上
2年次編入学生	23単位以上
3年次編入学生	15単位以上

3. スクーリング日程および時間割

(1) 秋期スクーリング

(開講期間：10月30日～11月14日)

開講期間	講時					
	時間	9:00 } 10:30	10:40 } 12:10	13:10 } 14:40	14:50 } 16:20	16:30 } 18:00
10月30日(土)	オリエンテーション	ドイツ語 (志田 章) 簿記原理A (船本修三) 経営学 (池田広男) 工業簿記 (西村重富) 原価計算論 (古田隆紀)	英語 (近松明彦) スポーツ実習 (松本芳明) 商業学 (地引 淳) 国際貿易論 (金川 徹) 会計学 (帯谷泰輔)			
10月31日(日) 11月6日(土) 11月7日(日) 11月13日(土)	ドイツ語 (志田 章) 簿記原理A (船本修三) 経営学 (池田広男) 工業簿記 (西村重富) 原価計算論 (古田隆紀)	英語 (近松明彦) スポーツ実習 (松本芳明) 商業学 (地引 淳) 国際貿易論 (金川 徹) 会計学 (帯谷泰輔)	_____			
11月14日(日)		予 備 日				

(注) 1. 11月13日(土)・講時に、スクーリング単位修得試験を実施します。

2. ()内は担当者を示します。

(2) 冬期スクーリング

(開講期間：12月4日～12月19日)

開講期間	講時					
	時間	9:00 } 10:30	10:40 } 12:10	13:10 } 14:40	14:50 } 16:20	16:30 } 18:00
12月4日(土) 12月5日(日) 12月11日(土) 12月12日(日) 12月18日(土)	ドイツ語 (志田 章) 簿記原理A (後藤晃範) 工業簿記 (西村重富) 経営管理論 (喜田昌樹)	英語 (宇治田勝) 基本経済学 (中山嘉彦) 会計学 (田中延幸) 会計監査論 (谷口美智代)	_____			
12月19日(日)		予 備 日				

(注) 1. 12月18日(土)・講時に、スクーリング単位修得試験を実施します。

2. ()内は担当者を示します。

2. 「スクーリング参加申込書」記入例

〔秋期・冬期参加の場合〕

(表)

平成22年度 秋期・冬期スクーリング参加申込書				
学籍番号	氏名	性別		
10110257	通 信 教 子	男・㊤		
【参加申込内訳】				
申込 <small>(印字記入)</small>	スクーリング 区 分	受講科目		
		年 前	年 後	
○	秋 期	ドイツ語Ⅰ		
○	冬 期	簿記原理Ⅱ	英語Ⅱ	
【参加手数料】		1,500円	<small>①(4単位・冬期 連続受講でも 定額1,500円)</small>	
【受講料】		〈 3 〉科目受講×4,000円		
		12,000円	②	
【別途参加費用】				
(1) スポーツ実習追加履修費		円	③	
		<small>5,000円(再転移者を除く)</small>		
納付合計額		13,500円	①+②+③	
(注) 裏面も必ず記入してください。				
処理欄(記入しないこと)				
変 日	入金確認	行 帳	発 送	備 考
	登録確認	コンピュータ	学 期	依頼状

2009.9 大阪学院大学 通信教育部

記入上の注意事項

1. 黒インクのペンまたはボールペンを使用し、丁寧に記入してください。
2. 学籍番号・氏名.....学籍番号・氏名を記入してください。学籍番号は誤りのないようにしてください。
3. 性 別.....該当するものを で囲んでください。
4. 申 込.....参加するスクーリング区分に をつけてください。
5. 受講科目.....受講する科目名を記入してください(未登録の科目は受講できません)。
6. 受講料.....受講科目数と受講料を記入してください。
7. 現住所.....現在住んでいる所を詳しく正確に記入してください。
8. スクーリング期間中の連絡先.....スクーリング期間中の連絡先を詳しく正確に記入してください。

(裏)

現住所	〒543-2100 吹田市正雀中央10-27-115 電話 (06) 6381-8434			
スクーリング期間中の連絡先	〒567-8900 吹田市岸部南1-25-3 岸辺ステーションホテルに7月24日まで宿泊予定 ホテル電話 06-6319-0011 携帯電話 (090) 33△△-44××			
職種	教員	公務員	<input checked="" type="radio"/>	会社(商店)員・銀行員等
	個人営業・自由業	無職		その他
※備考				

(注) ※印の欄は記入しないでください。

*職種.....次の分類に従って、該当するものに をつけてください。

教員：幼稚園、小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、大学等における教職に従事する者。

公務員：国家公務員および地方公務員。ただし、公務員で教職に従事する者は「教員」とする。

会社(商店)員・銀行員等： ・ 以外の法人格を有する企業・団体(病院・学校を含む) またはそれ以外に準ずる企業・商店等に勤務する者。

個人営業・自由業：商店等の個人経営者、文筆業、開業医師等。

無職：職業を持たない者、家庭の主婦等。

その他：農業、林業、漁業等に従事する者、その他上記の分類に該当しない者。

3. テキスト変更のお知らせ

平成22年度スクーリングにおいてテキストが変更になった科目は次の3科目です。21年度以前に登録し、今回受講予定の方は各自で新しいテキストを一般の書店や本学の購買部（紀伊國屋書店）などで購入しておいてください。

	授業科目	区分	書名	著者	発行所
スクーリング科目	英語	新	Reading Pass 2	Andrew E Bennett	南雲堂
		旧	Meeting People	Wayne Pennington/ Fumiko Tamura/ Morijiro Shibayama 編著	弓プレス

4. 学校学生生徒旅客運賃割引証（学割証）

「学割証」でJRの普通乗車運賃が2割引になります。

「学割証」は、次の条件を全て満たす場合に発行されます。

本学の正科生である。

JRを利用する。

現住所の最寄駅から岸辺駅までの区間が片道100kmを越える。

大学の授業・試験・行事などに出席する。

学割証の有効期限は、下記のとおりです。

スクーリング期間初日の10日前から終了日の5日後までです。

学割証1枚で往復乗車券を購入できます。乗車券の有効期限は、片道営業キロによって異なります。

片道営業キロ	有効期限
200kmまで	4日間
400kmまで	6日間
600kmまで	8日間

「学割証」の裏面の注意事項を読み、正しく使用してください。

の欄は、使用者が明確に記入してください。訂正した場合は、訂正印が必要です。

乗車券購入の際、および乗車中に学生証の呈示を係員に請求された時は、学生証を呈示してください。

「学割証」は本人に限り使用できます。

「学割証」を不正に使用すると罰則金を徴収されます。また、全学利用停止となり、他の学生に多大な迷惑をかけますので、絶対に

やめてください。

「学割証」を使用しなかった場合は、必ず通信教育部事務室へ返却してください。

スクーリング実施日程の関係で通学定期券は購入できません。

5. 出席依頼状：正科生のみ（無料）

スクーリング出席について、職場の上司、雇用主の方々の理解や配慮を求めするため、本学では「出席に関する依頼状」を本学総長名、文部科学省高等教育局長名で発行します。

希望者は、「出席依頼状交付願」（本誌巻末添付）に必要事項を記入のうえ、スクーリング受講申込時に通信教育部事務室へ提出してください。

6. 受講証明書：正科生・科目等履修生

受講した期間の証明書を職場に提出する必要がある場合は、事前に通信教育部事務室まで申し出てください（手数料300円）。

7. 通 学

本学では、学生の自動車による通学を禁止しています。通学には、電車・バス等の公共交通機関を利用してください。

ただし、オートバイ・自転車による通学は、個々の事情により、やむを得ない範囲において認めています。オートバイ通学を希望する場合は、スクーリング毎に手続が必要ですので、スクーリング受講申込時に通信教育部事務室へ申し出て、許可を受けてください。

なお、通学途上の交通事故には十分留意し、必ず大学指定の駐輪場（自転車・オートバイ共用）に駐車してください。

8. 宿 泊 所

本学指定の宿泊所ではありませんが、通学に便利な宿泊施設は7月号に「宿泊施設一覧表」を同封します。宿泊の予約については、できるだけ早い時期に各自で直接交渉してください。予約については、パンフレット等を取り寄せるなど、宿泊費および解約の条件等を確認してください。

9. 出席について

スクーリング科目の単位修得には全講時出席が必要です。出席確認は、「スクーリング出席票」の検印により確認します。また、必要に応じて授業中に出席を確認する場合があります。

スポーツ実習の出席確認は、授業担当者が別途行いますので、「スクーリング出席票」は不要です。

スクーリング出席票は、講義開始前に通信教育部事務室で配付します。

記入に際しては、記入例（10ページ）を参照してください。

検印は、講義終了後に所定の場所で行います。（掲示板にて連絡します。）

検印の際は、学生証を提示してください。

20分以上遅刻した場合は、出席と認めません。また、10分以上20分未満の遅刻3回をもって、欠席とみなします。

交通機関の延着により遅刻した場合は、その交通機関が発行した延着証明書を提出してください。

「出席票」記入例

1科目のみ受講する場合

○		○	
平成22年度スクーリング出席票			
(提出用)			
区 分	夏期第Ⅰ期	夏期第Ⅱ期	
	○	秋 期	冬 期
(注) 該当するものに一つ○をつけてください。			
学籍番号	氏 名		
10110725	正 雀 太 郎		
出 席 日	平成22年10月30日(土)		
受 講 科 目	午前	ド イ ツ 語 Ⅰ	
	午後	(斜線)	
1. 講義前に通信教育部事務室でこの出席票を受け取り、講義後に通信教育部事務室で検印を受けてください。			検 印
2. 全講時出席する必要があります。			
3. 遅刻3回をもって1日欠席とみなします。			
大阪学院大学 通信教育部			

2科目受講する場合

○		○	
平成22年度スクーリング出席票			
(提出用)			
区 分	夏期第Ⅰ期	夏期第Ⅱ期	
	秋 期	○	冬 期
(注) 該当するものに一つ○をつけてください。			
学籍番号	氏 名		
10110725	正 雀 太 郎		
出 席 日	平成22年12月4日(土)		
受 講 科 目	午前	簿 記 原 理 AⅡ	
	午後	英 語 Ⅱ	
1. 講義前に通信教育部事務室でこの出席票を受け取り、講義後に通信教育部事務室で検印を受けてください。			検 印
2. 全講時出席する必要があります。			
3. 遅刻3回をもって1日欠席とみなします。			
大阪学院大学 通信教育部			

用紙はスクーリング出席時に通信教育部事務室で配付します。

記入上の注意事項

1. 黒のボールペンを使用し、丁寧に記入してください。
2. 区 分.....参加するスクーリングの区分に一つ をつけてください。
3. 学籍番号・氏名.....学籍番号・氏名を記入してください。学籍番号は誤りのないようにしてください。
4. 出 席 日.....出席する年月日および曜日を記入してください。
5. 受 講 科 目.....受講する科目名(スポーツ実習を除く)を記入してください。なお、1科目のみの受講者は、午前または午後の空欄に必ず斜線を引いてください。

10. 交通機関のストライキ・台風等における授業の取り扱い

阪急電車・JR西日本（大阪～京都間）のいずれかが午前7時の時点でストライキを決定している場合は終日休講とします。

大阪府・京都府南部・兵庫県南部のいずれかに午前7時の時点で暴風警報が発令されている場合は終日休講とします。

休講となった場合は、原則として予備日に補講（単位修得試験を含む）を行います。

11. 受講時に必要なもの

常に携帯するもの	授業に必要なもの	スポーツ実習に必要なもの
学生証 機関誌9月号（本誌） スクーリング出席票（本人控） 健康保険証またはその写し	テキスト 筆記用具 担当者が指示したもの	トレーニングウェア 運動靴 タオル類

12. 学習相談

通信教育部学務委員が、学習相談に応じます。

担当日、担当者名および研究室については、スクーリング時に掲示板で連絡します。

13. 図書館の利用

図書館は、スクーリング期間中の日曜日・祝日も開館しています。開館時間は、午前10時から午後8時までです。（日曜日・祝日は午後5時までです）

図書の閲覧はもちろん、図書の貸し出しも可能です。なお、図書を借りる場合は、学生証が必要です。

詳しくは、図書館2階のメインカウンターでお尋ねください。

14. コンピュータ利用

図書館の図書検索用パソコンを始め、学内のすべてのパソコンは、ネットワーク（OGUNET:オグネット）に接続され、管理しています。

これら学内のパソコンを利用するためには、「OGUNET利用ユーザ名」

が必要となります。取得されていない方は、通信教育部事務室で手続きをしてください。

また、自宅からも学内コンピュータネットワークを利用することができます。利用に当たっては、所定の用紙を通信教育部事務室窓口で受け取り、必要事項を記入してください。（利用するに当たっては、既に自宅にブロードバンドネットワーク環境と、E-MAILアドレスが必要です。）

15. 伝達方法

スクーリング期間中の連絡は、すべて所定の場所（出席確認検印場所および12号館食堂前）の掲示板で行います。登校時には必ず掲示板を見るようにしてください。

16. 遺失物・拾得物

遺失物・拾得物については、通信教育部事務室まで届け出てください。

なお、所持品には、必ず学籍番号・氏名を記入しておいてください。

17. 服装および風紀

服装・履物については勉学に臨む者として常識的なものを選んでください。げた・突っ掛け履きでの登校はやめてください。

建物内での喫煙は禁止です。また本学では、建物外での歩きながらの喫煙が禁止され、灰皿の設置されている場所でのみ喫煙を許可しています。

授業中は、携帯電話等は電源を切るかマナーモード等の設定にしてください。

その他、他の学生の迷惑になるようなことは慎んでください。

18. 保健センター

学内において、発熱・頭痛・腹痛など気分が悪くなったり、スポーツ実習などでけがをしたときは、保健センター〔12号館（北側）3階〕で応急処置を行います。

保健センターで処置できない場合は、近くの病院・開業医を紹介します。

取り扱い時間は、午前9時から午後4時30分までです。

スクーリング単位修得試験について

1. 受験申込

「単位修得試験受験申込書」に必要事項を記入し（14ページ参照）、スクーリング第2日目の、講義終了後の検印時に手続きしてください。

「受験票」をお渡ししますので、試験当日までに50円切手を貼付してください。

2. 受験資格

スクーリング参加申込をした科目に、全講時出席することが必要条件です。

3. 結果通知

「受験票」により、試験の合否を約3週間後に通知します。なお、電話による合否の照会には応じられません。

合格 秋期・冬期 スクーリング受講の科目単位認定は 3月末

不合格 スクーリング単位修得試験（再試験）を受験してください。

4. 再試験

スクーリング単位修得試験不合格者対象です。申込手続は各自に、郵送で通知します。試験場は、本学のほか全国18試験場で実施します。

試験日	受験申込受付期間	備考
平成23年1月23日(日)	平成23年1月6日(木) ～ 1月8日(土)	秋期・冬期スクーリング 対象

「単位修得試験受験申込書」記入例

(表)

単位修得試験受験申込書					単位修得試験受験票・受験結果通知票						
試験日	平成22年11月13日			受験地	(本学) ()						
学籍番号	10110752		氏名	岸 部 南		学籍番号	10110752		氏名	岸 部 南	
講時	科目番号	授業科目名		単位		講時	授業科目名	単位	授業科目名	単位	
1	7200	経営学Ⅰ		2		1	経営学Ⅰ	2			
2	0500	英語Ⅰ		2		2	英語Ⅰ	2			
3						3					
合 計											
					科目						
試験開始時間						試験開始時間					
1 講時 10:00						1 講時 10:00					
2 講時 12:20						2 講時 12:20					
3 講時 14:20						3 講時 14:20					
大阪学院大学 通信教育部事務室					受 付 印	大阪学院大学 通信教育部事務室					受 付 印

(切りとり無効)

郵便はがき

50円切手を貼付すること

〒561-8511
大阪府吹田市岸部南一丁目30番1号
大阪学院大学通信教育部
電 話 大 阪 〇 六 三 八 一 一 四 西 伝

3 8 1 1 8 4 3 4

岸 部 南 様

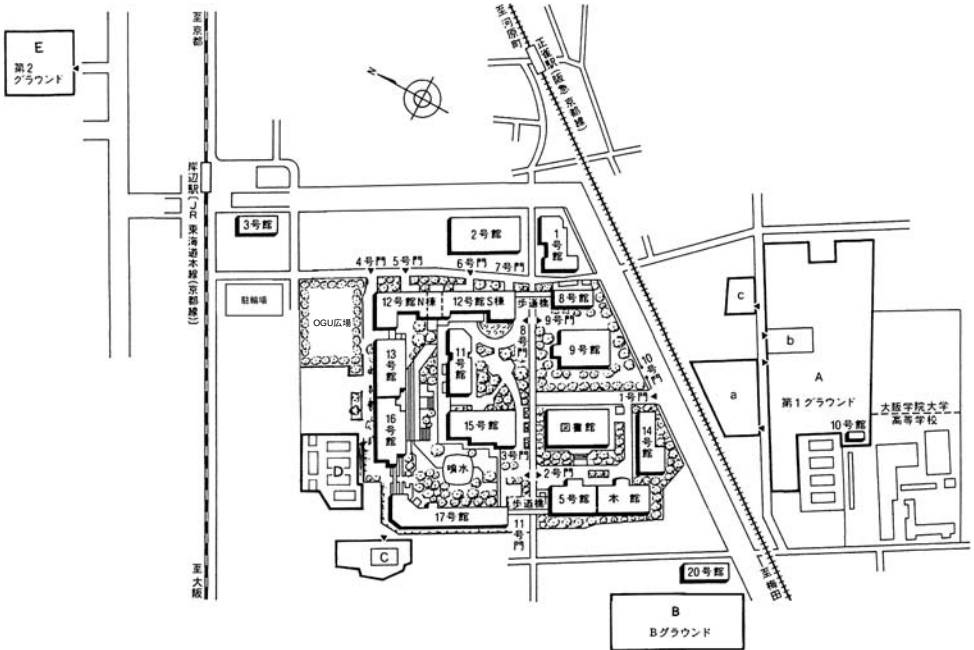
吹田市学院一丁目27番3号

単位修得試験に関する注意事項

1. 受験申込み時の注意事項
 - (1) 「単位修得試験受験申込書」・「単位修得試験受験票・受験結果通知票」の太枠内に必要事項を記入してください。
 - (2) 受験地が本学の場合は、本学に○をつけてください。学外の場合は試験場名を記入してください。
 - (3) 科目番号・授業科目名は、試験要項の時間割を参照して、間違いないように記入してください。
2. 受験時の注意事項
 - (1) 「受験票・受験結果通知票」は、試験日の当日学生証とともに机の上に置いてください。
 - (2) 受験しなかった場合は、改めて手続きをしてください
 - (3) 「受験票・受験結果通知票」を紛失した場合は、通信教育部事務室まで届け出て、再発行を受けてください。
 - (4) 「受験票・受験結果通知票」は試験終了後、あて名明記・50円切手貼付のうえ、通信教育部事務室へ提出してください。
なお、未提出の場合は、合否の通知ができませんので注意してください。
 - (5) 受験を放棄する科目がある場合は、「受験票・受験結果通知票」提出の際に、申し出てください。
 - (6) 試験の合否は、提出した「受験票・受験結果通知票」により、試験日から約20日後に通知します。この間は、電話による合否の照会には応じません。
ただし、20日目を過ぎても「受験票・受験結果通知票」が届かない場合は、通信教育部事務室まで問い合わせてください。

(裏)

学舎配置図

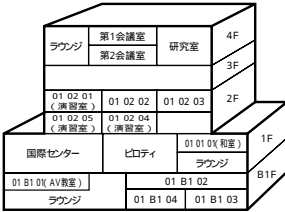


- 本館** 庶務課・入試事務室・会計課・研究室
会議室・ラウンジ・ホール
学生相談センター
- 図書館** 図書館課・閲覧室・稀観本書庫
メディアステーション
- 1号館** 国際センター・講義室・演習室・A V教室
講師控室・研究室・会議室・ラウンジ
学生ラウンジ
- 2号館** エクステンションセンター・オープンラボ
講義室・教育開発支援センター
パソコン実習室・パソコン自習室
研究室・合同研究室・会議室・ラウンジ
- 5号館** 大学院事務室・講義室・演習室・大学院研究室
講師控室・研究室・会議室・ラウンジ
- 8号館** 講義室・講師控室・研究室
ロッカールーム
- 9号館** (体育館)
体育館事務室・体力診断室
トレーニングルーム・ロッカールーム
学生食堂
- 10号館** (サン・ハウス)
ミーティングルーム・ロッカールーム
- 11号館** 講義室
- 12号館** 学生課・保健センター・CALL教室
LL教室・MELOP・パソコン実習室
クラブハウス・柔道場・剣道場・会議室
学生食堂

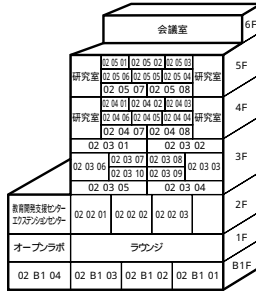
- 13号館** 講義室・演習室・I-Chat Lounge
購買部(紀伊國屋書店)・学生ラウンジ
学習支援室・カフェ(マリオジェラテリア)
- 14号館** 演習室・大学院自習室・法科大学院図書コーナー
PCコーナー・大学院研究室・大学院共同研究室
ラウンジ・チューター室
- 15号館** 講義室・会議室・DEC
- 16号館** キャリアセンター・講義室・演習室・A V教室
パソコン実習室・パソコン演習室・会議室
学生ラウンジ
- 17号館** 教務課・電算機センター・メディアセンター
DSS・研究室・ラウンジ・ITセンター
ホスピタリティイндаストリー研究所・会議室
職員食堂・FACULTY LOUNGE
- 20号館** (le soleil)
トレーニングルーム・ロッカールーム
ストレッチルーム・スタッフルーム
ミーティングルーム
- グラウンド**
A: 第1グラウンド
a: ゴルフ練習場
b: ゴルフ練習場
c: 弓場
- B: Bグラウンド
C: バレーボール・バスケットボール兼用コート
D: テニスコート
E: 第2グラウンド
- OGU広場

教室見取図

1号館



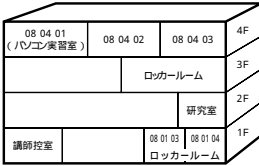
2号館



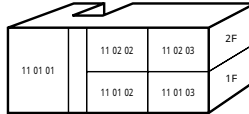
5号館



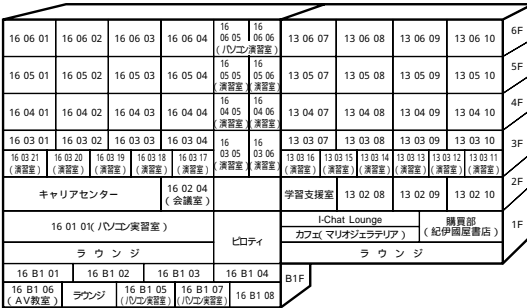
8号館



11号館

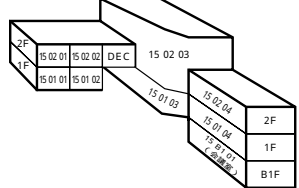


16号館

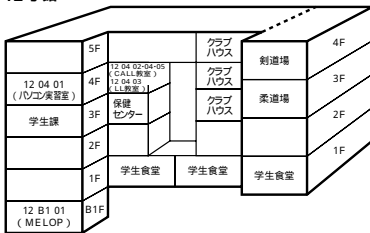


13号館

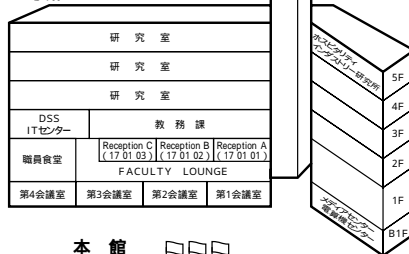
15号館



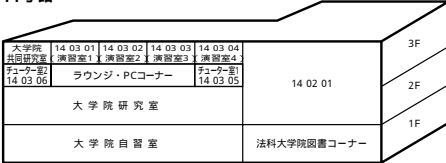
12号館



17号館



14号館



本館

